

東祖谷で何ができるのか

市長との対話集会

「活彩祖谷村」

11月24日、東祖谷の地域おこしグループ「活彩祖谷村」の皆さんと市長との対話集会を東祖谷総合支所で行いました。市長との対話を申し込んだ代表の市岡日出夫さんは、「市への要望ではなく、明日の祖谷のことを自分たちで考えることのできる話し合いにしたい」と話され、活彩祖谷村のメンバー11人と市長が意見交換を行いました。



①



写真の説明

① 活彩祖谷村を運営する市岡さん
② 「住民主役、地元と共に歩む行政が望ましい」と西岡さん
③ 「空き家、廃校舎、遊休農地などの活用を」と宮内さん
④ 「地元で主体的なまちづくりの組織をつくってほしい」と黒川市長
⑤ 祖谷の活性化策を笑顔で語るメンバー

※活彩祖谷村は、2006年3月開村。Uターンした代表の市岡さんら市内外のメンバーがさまざまな地域おこし活動に取り組み、その活動内容を紹介する「てんご新聞」を毎月発行している。

【お問い合わせ先】

三好市役所 秘書広報課
電話 72・7646

災害義援金の受付について

平成26年12月5日発生の豪雪による災害については、災害救助法が適用されることとなりました。

これを受けて三好市では、被災された方々を支援するため、「災害義援金受付口座」を開設し、義援金の受付を開始いたしました。



【問合せ】

・窓口からのお振り込みに限り、振込手数料が免除されます。ATM、インターネットバンクご利用の場合は、別途振込手数料が必要となります。
・受領書の発行をご希望の場合は、後日、郵送にて送付させていただきますので、次のお問い合わせ先までご連絡ください。
・受領書および振込金受取書原本は、寄附金控除または捐金算入を受けるための証明書に代えることができます。

【義援金の名称】

三好市災害義援金

【受付期間】

平成27年3月31日まで

【義援金の受付口座】

□ 郵便局、ゆうちょ銀行をご利用の場合
□ 口座記号番号
00930・8・307188

□ 口座名義

三好市災害義援金

□ 地方銀行をご利用の場合

□ 口座番号
阿波銀行 池田支店 普通 1241503
徳島銀行 池田支店 普通 8544386

□ 口座名義

三好市災害義援金

【お問い合わせ先】

三好市役所 会計課
電話 72・7616

暮らしのガイドブックの発行について



三好市の各種手続きの案内や地域情報、地元事業所の広告などを掲載し、株式会社サイネックスと官民協働で製作した「三好市暮らしのガイドブック」が完成しました。

このガイドブックの印刷製本・配布に係る経費は、掲載する広告料で賄い、市内全世帯と三好市に新たに転入された方に配布されます。

広告主、地域情報を提供いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

平成26年12月中に市内全世帯に配布しましたが、届いていない方は三好市役所総務課までご連絡ください。

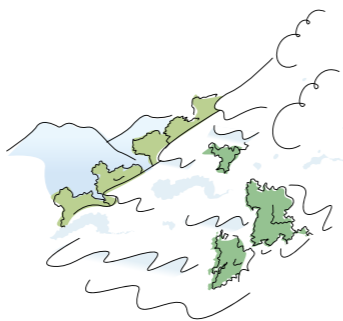
【お問い合わせ先】

三好市役所 総務課
電話 72・7600

12月の大雪により

農業被害にあわれた農業者の皆さまへ

平成26年12月5日未明から降り続いた大雪の影響により、農業被害に遭われました皆さまに心からお見舞い申し上げます。



三好市では、農業用ハウスの倒壊など被害にあわれた農業者の方に対して、被害状況の調査を順次行っております。被害にあわれた方は、1月27日(火)までに、三好市役所農業振興課へ電話報告をお願いします。

【お問い合わせ先】

三好市役所 農業振興課
電話 72・7617

水道の凍結にご注意ください

水道管の防寒対策はお済でしょうか？これから3月ごろにかけては寒さの厳しい時期となります。凍りやすい場所の水道管はお早めに対策をお願いいたします。

■凍結しやすい箇所

北向きや風当たりの強いところ、家の屋外にある水道管や蛇口などに防寒対策が必要です。

■凍結を防ぐには

①水道管に保温材もしくはタオル、古毛布などを巻き付け、②布が湿らないようにビニールをかぶせて密閉し、③上からビニールテープで固定してください。



■水道に関するお問い合わせ先

【池田・井川地区】三好市役所水道課 (☎ 72-7626)、林浄水場 / 休日・夜間 (☎ 72-1520)
【三野地区】三野総合支所 (☎ 77-4805) 【西祖谷地区】西祖谷総合支所 (☎ 87-2211)
【山城地区】山城総合支所 (☎ 86-1150) 【東祖谷地区】東祖谷総合支所 (☎ 88-2211)

叙勲受章のご紹介



高齢者叙勲
旭日単光章

森下 武夫さん (東祖谷小島)
昭和46年に旧東祖谷山村議会議員に当選、3期12年にわたり在職し、土木建設常任委員会副委員長をはじめ、土木建設産業経済常任委員会副委員長を歴任。議員活動において、常に全村的視野に立って村政の推進に努め、地方自治の進展に貢献されました。

祝 百歳到達



1/1 坂部 房枝さん(池田町マチ)

現在、自宅で生活されており、元旦を迎えたこの日、ご家族などに囲まれて祝福を受けられました。日本舞踊を約40年続けられるなど若い頃から体を動かすことやカラオケなど歌うことが大好きだった坂部さん。三度のご飯をしっかりと取ることが長生きの秘訣と語られ、今年も健康でみんなと一緒に運動したいと抱負を語ってくれました。

おめでとぅございます

私たちの大切な 地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します



あ

謹んで新年のお喜びを申し上げます

本年も「私たちの大切な地域医療を守るために」をよろしく願いいたします。

● 三好市内の医療機関（病院・医院・診療所）を紹介し（平成 26 年 12 月 18 日現在）
詳しい診療内容などについては、各医療機関へお問い合わせください。

池田町	秋田病院	☎ 72-0743	池田町	北條病院	☎ 72-0007	三野町	市立三野病院	☎ 77-2323
	安宅循環器内科	☎ 72-6300		宮内医院	☎ 72-0092		岸野医院	☎ 77-2001
	内田医院	☎ 74-0121		宮佐医院	☎ 72-0149		三木病院	☎ 77-3900
	大池医院	☎ 72-0220	井川町	村山内科	☎ 72-2110	三野田中病院	☎ 77-2300	
	郷外科内科	☎ 74-5779		大和外科医院徳島	☎ 72-0828	大歩危診療所	☎ 84-1021	
	田岡医院	☎ 72-5551		内田医院（井川町井内地区出張診療所）	☎ 78-2082 火・金 13時～15時半	山城診療所	☎ 86-3230	
	県立三好病院	☎ 72-1131		健生西部診療所	☎ 78-2292	西祖谷山村西祖谷山村診療所	☎ 87-2360	
浜クリニック	☎ 72-0667	東祖谷	東祖谷診療所	☎ 88-2300				

● 東祖谷診療所が開院しました

開設準備を進めていました東祖谷診療所で、12月16日より診療が開始されました。診察初日は、降雪のなか16人の市民の皆さんが診療を受けられました。



◀ 窓口風景

● 地域包括ケアシステムのさらなる発展を目指して

「ひとに寄り添う地域包括ケアをめざして」をテーマに11月30日、徳島県国民健康保険診療施設運営協議会主催による第38回徳島県国民健康保険診療施設地域医療学会が開催されました。

上勝町長をはじめ市立三野病院の中西院長など5名が参加したパネルディスカッションでは、中西院長から「一人一人が、安心して生まれ育ち心豊かに暮らし、安心して余生を過ごして心安らかに最後を迎えるために、地域社会・行政・医療・介護などが有機的に結合したシステムが、地域包括ケアシステムであると思われる。呼吸器・膠原病の専門性を生かしながら地域包括ケアシステムの中で、地域密着型病院として基幹病院や介護保険施設との連携を実践し地域に貢献していきたい」と語られ、地域包括ケアのさらなる発展に向けた三野病院の取り組みが紹介されました。



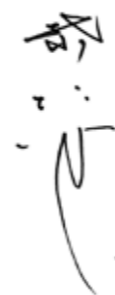
「峡谷の思い出」

皆さん。新年明けましておめでとうございます。観光大使の北山たけしです。昨年、三好市の皆さまには大変お世話になりました。本年も引き続き、観光大使として歌を通じて微力ながら、三好市の良さを全国に広げられるように頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて今回は、四国山地を横切る吉野川の激流によって作られた峡谷の大歩危小歩危、この名前を初めて聞いたときに変わった名前だと思いましたが、漢字の説明を聞いて大股歩いて危ないような場所にあるからと聞いて納得しました。もう一つ、

本日は断崖の意味を持つ「ホケ」の事だという説もあるらしいのですが、両側から押し寄せるような山々と断崖絶壁に暮らす人々、妖怪の伝承地でもあると聞きました。遊覧船には今まで3回乗船させていただきました。その中で1番の思い出は、一緒に乗った方が誕生日ということ、船の中で「剣山」の歌をプレゼントさせていただき、大変喜ばれたことです。断崖の渓谷美は素晴らしく、そして新緑や紅葉も美しく冬にはこたつ船になりますので、運が良ければ雪景色など四季折々の魅力を楽しむことができます。また、1日市長の時には大歩危峡谷をバックに気持ちよく歌わせていただきました。

大歩危は、平成26年3月18日に国の天然記念物に指定されています。今後たくさんの方が訪れてこの雄大な自然を楽しんでもらいたいと思います。次はぜひフラフティングをして、吉野川の急流も楽しみたいと思っています。



北山たけしさん 観光大使 行動記③



連載 地域おこし協力隊活動報告 ③⑦

「にし阿波と恋する時間～あわこい」パンフレット制作 肴倉由佳



▲あわこいのパンフレット。2月1日～3月15日開催(1月19日予約開始)

新年おめでとうございます。今年も「あわこい」の時期がやってきました。意外と知らない方も多いのですが、あわこいは、「にし阿波と恋する時間」の阿波と恋をとった略称で、にし阿波の体験プログラムが満載のイベント期間です。

デザインの仕事に携わってきた経験からさまざまなデザインワークを依頼されますが、今回、このあわこいのパンフレットの表紙、裏表紙、扉ページのデザインを担当させていただきました。

10月にパンフレット制作部会のメンバーに加えていただき、あわこいのイメージを皆で整理していただきました。11月にパンフレットに使用する写



▲無事撮影終了。全員集合でポーズ「にしあわ〜！」(写真/佐藤浩幸)

真のロケが和気あいあいと行なわれ、にし阿波の魅力も佐藤浩幸さんがフライングに丁寧にすくいとってくださいました。ロケを通じて、にし阿波にこんなによい表情があったのかと再確認することができました。

これまでにないプログラム数を揃えたあわこいが始まりです。皆さんもぜひ、にし阿波の素顔に出会うプログラムの数々に参加してくださいね。

【ご予約・お問い合わせ先】
あわこい事務局
☎ 090-1573-0051
(月～金 9時～17時)
FAX 72-0753
ホームページ
<http://nishi-awajp/awakoi>